

令和2年度 児童アンケート集計表		割合(票数÷合計)					プラス評価	マイナス評価
	項 目	A	B	C	D	合計	A+B	C+D
1	学校へ行くのが楽しい。	58%	33%	6%	3%	100%	91%	9%
2	先生たちは、わたしたちの意見をよく聞いてくれる。	36%	61%	0%	3%	100%	97%	3%
3	学習で自分の考えをまとめたり、発表することがある。	36%	39%	15%	9%	100%	76%	24%
4	先生たちは教え方にいろいろな工夫をしている。	55%	39%	3%	3%	100%	94%	6%
5	学習でわからないことについて、先生に質問しやすい。	47%	38%	16%	0%	100%	84%	16%
6	先生たちは、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	70%	21%	6%	3%	100%	91%	9%
7	体育の授業や運動会、かけ足記録会などの行事を通して自分の体力がついてきたと思う。	39%	27%	24%	9%	100%	67%	33%
8	ちがう学年と協力する「わんぱく班活動」は大切だと思う。	55%	27%	6%	12%	100%	82%	18%
9	地震や火災などがおこった時、どうしたらよいかを教えてもらっている。	59%	31%	6%	3%	100%	91%	9%
10	学習で大人になったときの職業(仕事)について考えることがある。	42%	33%	18%	6%	100%	76%	24%
11	学習で協力、奉仕(社会や人のためにつくす)、助け合いについて学ぶことがある。	30%	58%	6%	6%	100%	88%	12%
12	学級会では友達やクラス・学校のことについてよく話し合う。	48%	30%	9%	12%	100%	79%	21%
13	委員会活動はみんなの役に立っていて、やりがいがある。	39%	27%	21%	12%	100%	67%	33%
14	命の大切さや社会のルールについて学ぶことがある。	47%	41%	9%	3%	100%	88%	13%
15	自分を大切に、仲間への思いやりについて学ぶことがある。	45%	42%	6%	6%	100%	88%	12%
16	世界の国々のことや環境問題、いろいろな人たちの生き方について学習することがある。	33%	52%	9%	6%	100%	85%	15%
17	給食の時、栄養や食べ物について考える機会がある。	27%	39%	18%	15%	100%	67%	33%

※計算式によりA+B+C+Dの割合が100%にならないところがあります。

令和2年度 学校アンケート 児童自由記述の内容

- キャリア教育パスポートを使った授業をもっとしてほしいです。
- 学年がかわることでの不安を話し合えたらいいと思う。
- グラウンドを人工芝にすればいいと思う。
- テレビで映画
- いろいろな場所に「なぞなぞコーナー」みたいな感じの所を作ったらいいと思う。なぜなら、雨の日や時間をつぶしたい時などに最適だと思うから。
- なぜ、マフラーがダメなんですか。
- ルービックキューブを持ってるのがダメなんですか。
- なぜ夏の服装で、女子はスカートじゃないといけないんですか。半ズボンがダメなんですか。
- コロナやのにずっとマスクをしていない人がおる。
- コロナやのに二人とび(なわとび)するのはおかしいと思う。
- 何かもう少し対策とか考えた方がいいと思う。
- なわとびするのはいいけど、終わった後下足室が混雑しているから順番にするとか考えてほしい。
- コロナやのにもっと考えてほしい。そんだけ「密さけて」とか先生言っているのに親子とびとかは密になるのにやらなあかんの。
- 暖房と冷房をもっとかけて。夏は冷房暑いのに全然効いていないし、たまに消す。全然消すのはいいけどずいぶん寒いから冷房はつけて、それでも暑いで。
- 冬は暖房さむいねん。ずっと暖房つけといて。あと今は換気しやんなあかんし、それはわかる。でもさむいからつけて。
- もっとみんなの意見を聞いてほしい。
- ジャケットをきやな。カーディガンはきたらあかんみたいなやつ。カーディガンを着るだけでもいいにして。なんでジャケットをきかないといけない。登校、下校は着るけど、学校ではジャケットをぬがしてほしい。
- 先生の言葉を考えてほしい。ちょっときついのもある。あと自分たちの原因をきいてほしい。先生が先におこってもいいけど、誤解もあるから。

【アンケート結果より】

②「先生は意見をよく聞いてくれる」⑥「先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる」の項目が昨年度よりも大きく伸びています。一人ひとりに応じた対応を心がけてきたことが評価されてよかったと思います。また、⑩「大人になったときの職業(仕事)について考えることがある。」⑪「協力、奉仕(社会や人のためにつくす)、助け合いについて学ぶことがある。」の項目も、昨年よりも10%以上肯定的評価が伸びています。「キャリアパスポート」を今年度から取り入れ、キャリア教育や社会について学ぶ機会を多く取り入れた成果が出たのではないかと思います。

⑬「委員会活動はみんなの役に立っていて、やりがいがある。」⑰「給食の時、栄養や食べ物について考える機会がある。」は昨年度よりも肯定的評価を10%~20%減らしています。子供たちの日常活動の「環境、図書、放送、保健、体育、代表の各委員会活動は、それぞれ工夫して活動していましたが、自分たちの活動がどのように学校生活に役立っているのかについて考えさせる機会を意識的にもちたいと思います。また本校は、栄養教諭による食育を給食の時間に合わせてや授業として少なくとも各学期に1回は取り入れているので、栄養や食べ物について考える機会を設けているのですが、認知度が低いようです。子供たちのとらえ方についてこれからの教育活動の参考にしていきます。また、D評価の児童が一定数存在することが気になります。児童の気持ちに寄り添った丁寧な指導をこれからも心がけてまいります。

自由記述については、感染症対策として窓を開けていたことによる空調への意見や標準服、教師の対応についての意見、また日頃思っている願いなどが書かれているようです。子供の相談や疑問には率直に答えていきたいと思っています。